

留学体験レポート

国際文化学科 21018114 宮澤 大和

私は自分の語学力向上を目的として韓国に約4か月間留学をしてきました。

韓国で行われる授業はもちろんすべて韓国語でした。私は大学に入ってから初めて韓国語を学んだけれど、同じクラスの人のお多くはすでにある程度できる人ばかりだったので毎日必死に予習・復習をしました。先生は簡単な韓国語で優しく教えてくれるけれど、最初は全く聞き取れず、話せず、分からない単語など多くて不安だらけでした。授業で分からない所があっても、質問もできず大変でした。しかし、徐々に先生の言っていることが分かるようになり、留学後半には授業の内容もよく理解できるようになっていきました。クラスメイトとも韓国語で会話ができるようになり徐々に仲良くなれました。現地学習で南怡島に行ったときはクラスメイトと一緒に紅葉を見て、韓国語で会話ができとても楽しく良い思い出を作ることができ、良い経験をすることができました。優しく、面白い先生が多く、毎日の授業がとても楽しかったです。もっと慶熙大学校で学びたいと思いました。

韓国の食事は辛い物が多くて私は辛い物があまり得意ではないので少しつらかったです。食堂やご飯屋さんでキムチなどがサービスでたくさん出してもらえて、おかわりも無料でできる所が多く驚きました。夕食はよく友達と外食をしていました。寄宿舎の近くにご飯屋さんも多くあり、コンビニも目の前があるのでとても便利でした。大学の近くにスーパーもあるので自炊することもできました。他にも、おしゃれなカフェなども近くにあったので休日などに行っていました。休日は基本服を買いに行ったり、観光をしたりしていました。時々、寄宿舎の近くにあるPCゲームのできる所にも行っていました。

日本と韓国の文化の違いも多く発見できました。工作中に携帯を使っていたり、コンビニにトイレがないなどの文化の違いに驚きました。特に韓国のトイレはトイレットペーパーを流せない所が多くあったことに驚き、少し不衛生だなと感じました。寄宿舎もトイレットペーパーを流すことができなかつたので大変でした。

私たちが留学に行ったときは日韓関係が良くなかつたので、日本人だからいやがらせなどをされるか心配していたけれど、そのようなことをする韓国人はいなくて逆に親切に接してくれる人が多かつたように感じました。留学の4か月間はあっという間に過ぎてしまいます。やり残したことの無いようにしてきてください。